

京王百草園を利用する



本格的な和の空間を気軽に利用してみませんか？

京王百草園では「松連庵」^{しょうれんあん}「三椽庵」^{さんれきあん}のふたつの施設を広く皆様に貸し出しております。

美しい日本庭園を望める和の空間で落ち着いたひとときをお過ごしください。

例えばこんな使い方…

- 茶会・歌会・句会・朗読会などの場として
- 作品展や展示会の場として
- 茶道・華道・着付けなどのサークルやお教室の場として
- 懇談会や座談会の場として
- 和室が必要なお集まりなどに
- コスプレの撮影会など趣味のお集まりに



■ご利用受付…… 使用日の3カ月前～ ■茶室利用料金……14,000円(税抜き)

松連庵 (しょうれんあん)



茅葺屋根のあたたかさが伝わる、どこか人の心をなごませる松連庵。季節によって貸し出しも行ってあります。

三椽庵 (さんれきあん)



秋田杉の無垢材をふんだんに使った茶室・三椽庵。梅軒門から一歩足を踏み込むと、そこにはまた別の空間が広がります。

キリトリ



梅 (思いのまま)

切り取って
ご利用ください。

交通のご案内



- 所在地 〒191-0033 日野市百草560
- 定休日 水曜日 (祝日の場合は翌日、年末年始12月30日～1月3日) ※催事期間中は無休
- 営業時間 午前9:00～午後5:00 (11月・12月は午後4:30まで)
- 入園料 大人/500円 小人/100円
年間パスポート/発売料金2,000円 (有効期間:発行日より1年間)
※大人券のみ。小人の設定はございません
- 交通 京王線百草園駅下車徒歩10分、
または聖蹟桜ヶ丘駅・高幡不動駅からタクシー10分

※ホームページにも京王百草園情報が掲載されています www.keio-mogusaen.jp/ ※百草園駅から当園までの間には途中急坂があります
※駐車場がございませんので、ご来園の際は電車をご利用ください ※ペットを連れての入園はお断りいたします

☎ 042 (591) 3478



www.keio.co.jp/

京王 百草園

小さな和散歩

もぐさえん



和の心を今に伝える 京王百草園

侘び寂びを体現する庵、趣き深い日本庭園、四季折々の草花。
和の世界観に触れば、不思議と心が落ち着きます。
さあ、日常を脱ぎ捨てて、美しく静かな世界へ参りましょう。

江戸の昔から語り継がれる名園

江戸時代の享保年間(1716年～)、小田原城主大久保侯の室であった寿昌院慈岳元長尼が徳川家康の長男・信康追悼のため当地に松連寺を再建しました。その後、時代を経て作られたのが京王百草園です。園内の有名な「寿昌梅」は寿昌院自ら植樹したと伝えられています。梅の開花の季節には約50種500本の梅たちが咲き競い、園の華やかさも最高潮に達します。



松連庵と梅



心字池

はるかに筑波山、春はウグイスの声も

豊かな自然を残す多摩丘陵。その一角に佇むのが京王百草園です。園内の見晴台からは付近の自然が楽しめるほか、晴天であれば新宿新都心、東京スカイツリー、そして松連庵前広場からは筑波山も望めます。また野鳥も多く春はウグイス、初夏はホトトギスの声もよく耳にします。



若山牧水 歌碑



松尾芭蕉 句碑



松尾芭蕉 句碑

幾多の人たちに愛された庭園

当地は江戸近郊の名所として「江戸名所図会」などにも紹介され、徳富蘆花、大田南畝、田山花袋、北村透谷、若山牧水らが訪れています。特に若山牧水はこの地で恋人小枝子との失恋を歌にし、「独り歌へる」をつくりました。また園内には牧水の長男・旅人氏設計の歌碑、松尾芭蕉の句碑も木々の緑の中に佇んでいます。

季節を探す

京王百草園には季節ごとにたくさんの花が咲き乱れます。そのため写真愛好家たちの間では、絶好の撮影スポットと呼び声の高い場所もたくさん。茅葺屋根や竹垣など日本の伝統美を味わいながら、絵になる花たちを探してみましょう。



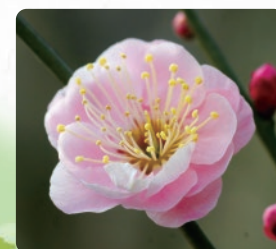
① 藤



② 福寿草



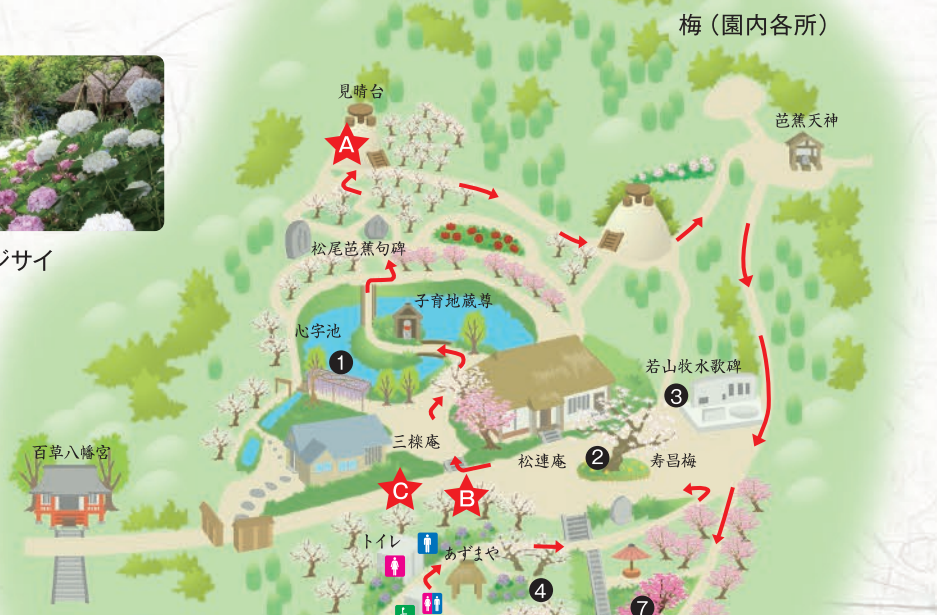
③ 寒咲アヤメ



梅(園内各所)



④ アジサイ



おすすめ散策コース



もみじ(園内各所)



⑤ ツツジ



⑥ ロウバイ



⑦ ミツバツツジ

花カレンダー

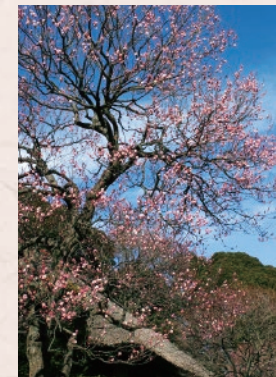
- 1月
 - ・日本水仙
 - ・ロウバイ
 - ・早咲き梅
- 2月
 - ・梅
 - ・福寿草
 - ・寒咲アヤメ
 - ・椿
- 3月
 - ・遅咲き梅
 - ・白木蓮
 - ・ボケ
 - ・サンシュユ
- 4月
 - ・ミツバツツジ
 - ・カタクリ
 - ・シャクヤク
 - ・日本桜草
 - ・ツツジ
- 5月
 - ・藤
 - ・シャクナゲ
 - ・ボタン
 - ・サツキ
- 6月
 - ・各種アジサイ群
- 7月
 - ・ノウゼンカズラ
 - ・スイレン
- 8月
 - ・百日紅
- 9月
 - ・萩
 - ・金木犀
 - ・マンジュシャゲ
- 10月
 - ・ホトトギス
 - ・吉祥草
- 11月
 - ・もみじ各種
- 12月
 - ・もみじ各種
 - ・山茶花

園内の撮影ポイント



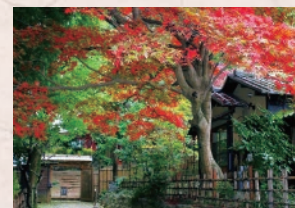
★見晴台

標高約140mの見晴台からは梅の花や新緑に埋もれた茅葺屋根を写す絶好のポイント。天候に恵まれれば東京スカイツリー®まで見渡せます。



★梅(蓮久)と松連庵

例年2月中旬頃、梅(蓮久)が開花します。古木と茅葺屋根がハーモニーを奏で、多くのカメラマンが訪れる、絶好の撮影ポイントとなっています。



★紅葉(大盃)と三椏庵

11月下旬が最も美しくなる紅葉、竹、茶室と三拍子揃った撮影場所。紅葉が散った足元は緋毛氈を敷いたような美しさです。

下記スペースにスタンプを押して**次回入園時**にお持ちいただいた方京王百草園から**プレゼント**をお渡しします。

■プレゼント引換え
■スタンプ押印日から一年間有効。
(当日印除く)
■押印引換えとも、お一人様一枚に限りま